

# 那珂市スポーツ振興基本計画（案）



那珂市教育委員会



## はじめに

近年、少子高齢化の急速な進展、日常生活の利便性の向上及び労働時間の短縮による自由時間の増大等、社会を取り巻く環境や構造は大きく変化しています。

健康で元気に暮らしたいということは、すべての人々の願いであり、健康であればこそ心豊かに幸せに生きることができる源であります。

このような中で、スポーツによる健康維持・増進に対する関心は非常に高いものであり、生涯にわたりスポーツに楽しめる環境を整えていくことが重要であります。

那珂市では、このようなスポーツの意義や社会の動向を踏まえ、生涯スポーツの推進による市民の健康づくりを実現するため、平成21年度から平成30年度までの10年間を見据え、那珂市におけるスポーツ振興の方向を示す「那珂市スポーツ振興基本計画」を策定いたしました。

この計画は、「第1次那珂市総合計画」の方針と、国及び県がそれぞれ策定した「スポーツ振興基本計画」を参考とし、整合性を図りながら那珂市のスポーツ振興を図るための様々な事業展開の推進を目指したものであります。

今後はこの計画に基づき、市行政機関はもとより、スポーツ関係団体等との連携協力のもと、市民の皆様の幅広いご理解、お力添えをいただきながら本計画の目標の実現に向けて取り組んでまいります。

終わりに、この計画の策定に際しまして、多大なるご尽力を賜りました那珂市スポーツ振興基本計画策定委員の皆様をはじめ、関係者の心からお礼を申し上げ、あわせて、今後のスポーツ振興に一層のご協力を賜りますようお願い申し上げます。

平成21年 月

那珂市教育委員会 教育長 平松 俊男

## 目 次

第1章	那珂市スポーツ振興基本計画策定にあたって	1
1	計画の必要性	1
2	計画の目的	1
3	計画の期間	1
4	計画の位置づけ	1
第2章	那珂市のスポーツを取り巻く現状と課題	2
1	スポーツ施設の現状と課題	2
2	スポーツ活動の現状と課題	2
3	スポーツ指導者の現状と課題	3
第3章	計画の概要	4
1	基本理念	4
2	基本方針	4
3	計画の目標	4
4	計画の体系	5
第4章	スポーツ振興の展開方策	6
1	スポーツ環境の充実	6
①	スポーツ施設の有効活用と適切な管理運営	6
②	学校体育施設の有効活用	6
2	自主活動の育成と支援	7
①	総合型地域スポーツクラブの設立	7
②	指導者の育成	7
③	自主活動団体の設立や活動の支援	8
④	体育協会の活動支援	8
3	生涯スポーツの情報と機会の提供	8
①	スポーツに関する情報の提供	8
②	スポーツに親しめる環境の充実	9
③	各種スポーツ大会の開催	9
資 料		11

# 第1章 那珂市スポーツ振興基本計画策定にあたって

## 1 計画の必要性

従来、我が国においては主に学校や企業、スポーツ関係団体がスポーツの普及や競技者の育成などの役割を担い、行政がスポーツ活動のきっかけづくりを展開してきました。

しかし、近年の少子化や指導者不足、経済の低迷などに伴い、学校・企業等におけるスポーツ活動の低下の傾向が見受けられます。

また、一方では社会情勢の急激な変化に伴い、市民が日常生活の中に潤いや安らぎを求めるようになり、ストレス解消や健康づくりのためのスポーツ活動に対し、大きな期待を寄せるようになっております。

このような中、市民が明るく健康的で豊かな生活を送れるよう、年齢や体力に応じて、いつでも、どこでも、誰もが気軽にスポーツを楽しむことができる環境を、早急に対応していく必要があります。

これらの期待や課題に対応し、すべての市民が生涯スポーツとして活動を続けていくためには、市民、スポーツ関係団体、及び行政はどのような役割を果たしたらよいのか、その方向性を示す計画の策定が必要となります。

## 2 計画の目的

市民がスポーツの楽しさや喜びを味わうことはもとより、スポーツに親しむことによってもたらされる、明るく健康的で豊かな生活や住民同士のふれあいがもてるようになることを目的としています。

## 3 計画の期間

平成21年度から平成30年度までの10年間を計画期間とします。

なお、社会情勢や国・県の施策の動向などの変化に応じて5年ごとに必要な見直しを行うものとします。

## 4 計画の位置づけ

本計画は、本市の基本計画である「豊かな心と文化を育む教育のまちづくり」の施策である「生涯にわたりスポーツに親しめる環境を整える」の実現に向け、市民と行政が一体となり、那珂市のスポーツ振興及び市民の体力づくりや健康づくりを推進していくための基本指針となるものです。

また、その実施にあたって、市民とスポーツ関係団体及び行政が相互に連携し、協働しながら推進していきます。

## 第2章 那珂市のスポーツを取り巻く現状と課題

### 1、スポーツ施設の現状と課題

#### 〈現 状〉

那珂市のスポーツ施設は、那珂総合公園、ふれあいの杜公園、神崎グラウンド、瓜連体育館等があり、市民が安全にスポーツを楽しむことができるよう、各施設の管理運営を行っています。

また、市民の最も身近なスポーツ活動の場として、小中学校の運動場及び体育館を児童・生徒の教育に支障のない範囲で開放しています。特に体育館は、約100の団体が計画的に利用していますが、飽和状態のため新規の団体の利用は困難になっています。

その他の施設としては、市民の日常的な健康づくりやスポーツレクリエーション活動の場として、コミュニティセンターや各地区の公民館等でも、体操やダンスなどのサークル活動に利用されています。

#### 〈課 題〉

これらスポーツ施設の一部については、老朽化に伴い安全性や利便性の面で計画的な改修を図る必要があります。

また、近年の社会情勢の変化による市民ニーズの多様化等に対応できるような管理・運営が求められています。

さらに、体育施設、社会教育施設、福祉施設、民間スポーツ施設の関係者が連携を図り、市民がいつでも気軽に、安全にスポーツを楽しむことができるような管理・運営を図る必要があります。

### 2、スポーツ活動の現状と課題

#### 〈現 状〉

成人のスポーツ活動については、行政で実施している各種教室や、各団体の自主的活動において、多くの市民が様々な形で親しんでいます。中でも個人や少人数でも気軽にできるスポーツ活動の実施率が高く、特にウォーキング等が圧倒的に多くなっています。

児童・生徒のスポーツ活動については、少子化に伴う運動部活動への参加生徒数の減少や専門的な知識を持った教員の確保が困難になっており、運動部活動が思うように行われたい状況であります。また、スポーツに関心を持ち、積極的にスポーツ活動を行っている者と、ほとんどスポーツ活動をしない者との二極化になっています。

#### 〈課 題〉

活動状況を見ると、何年も同じ教室等が行われていたり、また参加者は固定化された参加者が多数であり、スポーツ人口拡大という観点では改善の必要性があります。

また、体力や運動能力は、人間のあらゆる活動の源であり、心身の健全な発達・成長を支え、豊かで充実した生活を送る上で大変重要であります。特に、児童生徒に発達過程に応じた運動・スポーツの実施は、基礎的な体力や運動能力を高めることはもとより、生涯スポーツへの動機付け、病気から身体を守る抵抗力、精神面の充実にも大きな効果があるので、スポーツの楽しさ、素晴らしさを理解してもらう必要があります。

### 3、スポーツ指導者の現状と課題

#### 〈現 状〉

那珂市体育協会は、市民のスポーツの振興、健康体力の増進、競技力並びに指導者の資質の向上を目指し、生涯スポーツの普及活動を通じて、健康で明るい市民づくりに寄与する団体として活躍しています。

また、スポーツ振興法に基づき、教育委員会から委嘱された那珂市体育指導委員会が、那珂市のスポーツ振興のために市民に対して、スポーツの実技指導、助言及びスポーツ教室の企画など地域に密着した活動を行っています。

#### 〈課 題〉

これらの団体が、本市のスポーツ振興に多大な影響力を及ぼしていますが、市民側のニーズの多様化や社会情勢の変化に伴い、各団体の今後の対応が求められています。

また、専門的指導者が不足しているため、団体に所属していない個人指導者を発掘し、指導者バンクを充実して市民に適切な指導を行えることが望まれます。

## 第3章 計画の概要

### 1 基本理念

近年の社会環境の変化は、人々の生活様式にも急激な変化をもたらしています。また、生活環境の都市化や、近代的設備が整った日常生活の中で、その利便性に頼り人々が身体の活動を減少させるとともに、精神的ストレスを増大させるなど心身に大きな影響を与えています。

このような状況の中、スポーツは人間の欲求を刺激し、爽快感、達成感、充実感、体力の向上、健康の保持増進など心身の健康に大きく寄与するものです。

今後、少子高齢化社会が進展している中で、運動不足や市民のスポーツに対するニーズの多様化に対し、スポーツの存在は、欠くことのできないものとしてその重要性が高まっています。

本市では、一市民一スポーツの実現に向け『健康で生きがいのある生活と活力ある生涯スポーツ社会の形成』を基本理念に掲げ、広い視野に立った生涯スポーツの振興を目指し、スポーツ振興計画を策定するものです。

### 2 基本方針

市民だれもが、スポーツを通じて人生をより豊かで充実したものとするために、『生涯にわたりスポーツに親しめる環境の整備』を基本方針とします。

そのためには、スポーツ環境の充実・自主活動の育成と支援・生涯スポーツの情報と機会の提供を図ります。

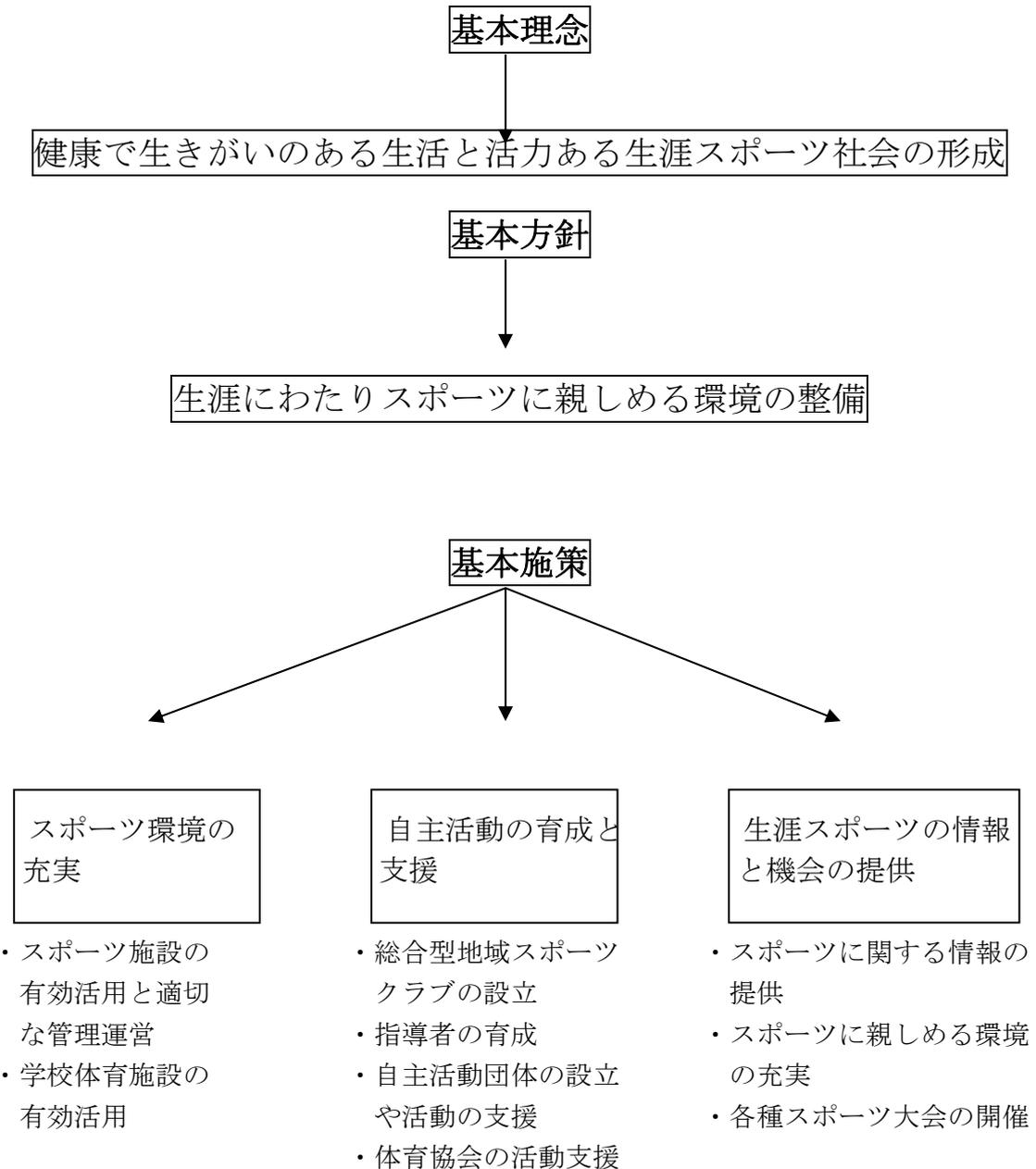
### 3 計画の目標

目標1 成人における週1回のスポーツ実施率が50%となることを目指します。

目標2 児童・生徒が学校の部活動や地域のスポーツクラブ活動を定期的かつ継続的に体験できる環境づくりに努めていきます。

目標3 中学校区ごとに総合型地域スポーツクラブを1つ以上育成します。

#### 4 計画の体系



## 第4章 スポーツ振興の展開方策

### 1、スポーツ環境の充実

#### ①スポーツ施設の有効活用と適切な管理運営

市民がスポーツ・レクリエーション活動に親しむためには、身近な場所に施設があり、いつでも気軽に利用できることが必要です。そのためには、行政と地域及び各スポーツ団体との協働によりスポーツ・レクリエーション活動の拠点整備を進めます。

また、多くの市民が施設を利用できるような運営形態の見直しや施設における段差の解消や手すりの設置など可能な限り施設の構造・設備の改修を進め、だれもが利用しやすい施設の整備を計画的に図ります。

#### 主な施策

- ・既存施設の適切な維持管理による整備
- ・施設使用基準の見直し
- ・市内に立地する民間スポーツ施設との連携
- ・ウォーキングコースの周知と活用

#### ②学校体育施設の有効活用

小・中学校の体育施設は、市民にとって最も身近なスポーツの場であり、地域のスポーツ・レクリエーション活動の中心となる施設であるので、より効率的利用を図るため施設開放のあり方を調査・研究します。

また、公共の有料施設との公平性の確保と受益者負担の観点から学校体育施設の利用についても、維持管理費の一部を負担していただくよう検討していきます。

#### 主な施策

- ・運営委員会の設置による施設の有効活用
- ・学校体育施設開放の促進（高等学校、短期大学）
- ・施設利用の公平性の確保

## 2、自主活動の育成と支援

### ①総合型地域スポーツクラブの設立

地域における生涯スポーツ社会の実現に向け、地域住民による主体的なスポーツクラブ設立の取り組みを支援していきます。本市では、平成21年度に立ち上げることを目標に、市民に対し総合型地域スポーツクラブについて広く周知するとともに、組織の整備などクラブの設立に向け支援していきます。

#### 主な施策

- ・総合型地域スポーツクラブの広報、啓発活動
- ・各種スポーツ教室の開催
- ・スポーツクラブの活動拠点の確保
- ・研修会、講習会の開催

### ②指導者の育成

市内には多くの優秀な指導者がいるにもかかわらず、スポーツリーダーバンクへの登録が少ないので、今後体育協会、スポーツ少年団など関係団体の指導者に広く登録を呼びかけ、市民のニーズに合ったリーダーバンク制度の確立を図ります。

また、体育指導委員に関しては、従来からの企画や実技指導に加え地域住民の身近な立場からスポーツ活動のコーディネーターとしての役割が期待されることから、その研修等の充実を図っていきます。

#### 主な施策

- ・体育指導委員の研修の充実
- ・スポーツリーダーバンクの活用
- ・各種講習会を実施
- ・指導者間の交流と機会の提供
- ・指導者に関する情報の提供

### ③自主活動団体の設立や活動の支援

市内のスポーツ人口の底辺拡大及び組織の連携を強化するための新たな団体の設立を支援します。

また、各団体における主体性や自立性を育てる活動を推進するとともに、活動場所の確保や指導者の育成などの支援を行います。

主な施策

- ・スポーツ指導者研修会などの開催、支援
- ・各団体間の交流及び情報交換の推進

### ④体育協会の活動支援

本市のスポーツ事業の推進に大きな役割を果たしている体育協会については、健康で明るいまちづくりに寄与するため、今後自立した団体として主体性を高めるための支援を強化していきます。

主な施策

- ・市民のスポーツ活動の底辺拡大の支援
- ・加盟団体の組織の充実、競技力の向上の支援
- ・スポーツ少年団の円滑な活動の支援

## 3、生涯スポーツの情報と機会の提供

### ①スポーツに関する情報の提供

市民が、運動やスポーツを始めるきっかけづくりや継続のための支援として、スポーツ・レクリエーション関係の情報を、多様な媒体を活用して手軽に入手できるよう環境整備を進めます。また、各種スポーツ関係団体等の情報の整備・充実を図ります。

主な施策

- ・ホームページなどインターネットの活用による情報提供の拡充
- ・スポーツ団体等におけるホームページ開設の促進、支援
- ・地域のスポーツイベントなどリアルタイムな情報の提供

## ②スポーツに親しめる環境の充実

市民が、スポーツ・レクリエーションを体験することで継続して楽しめるようだれもが参加したくなる魅力あるプログラムの充実を図り、生涯スポーツへの関心と意欲を高めるよう努めます。

また、子どもがスポーツの楽しさや喜びを知り、活発にスポーツ活動に取り組むことができるような環境づくりに努めていきます。

### 主な施策

- ・スポーツ教室や講演会の開催
- ・市民のニーズにあったニュースポーツの提供
- ・スポーツ団体等が開催するスポーツ教室や講演会の支援
- ・学校及びスポーツ少年団との連携によるスポーツ環境の充実

## ③各種スポーツ大会の開催

本市のスポーツ振興と競技スポーツ活動の充実のため、体育協会やスポーツ少年団が開催する各種スポーツ大会を支援します。

また、大会を通して参加選手同士の交流を図ります。

### 主な施策

- ・全国大会等において活躍できるトップアスリートの育成
- ・スポーツ団体等が開催する各種スポーツ大会の支援



## 市民のスポーツ意識に関する調査

## 市民のスポーツ意識に関する調査

### 1. 調査の概要

#### ①調査の目的

スポーツ活動に関する市民の意識を調査し、今後の市スポーツ振興を図る参考とします。

#### ②調査項目

- (1)自分の健康に関する意識について
- (2)スポーツに対する意識について
- (3)スポーツの活動状況について
- (4)スポーツ活動の種目について
- (5)スポーツの活動場所と形態について
- (6)社会体育行事への参加について(教室・事業)

#### ③調査対象

- (1)母集団 那珂市民(旧那珂町民)20才以上の者
- (2)標本数 500人
- (3)抽出方法 年代別無作為抽出法

#### ④調査時期

- (1)平成15年3月 日～3月24日

#### ⑤調査方法

- (1)郵送による書類調査

#### ⑥調査事務

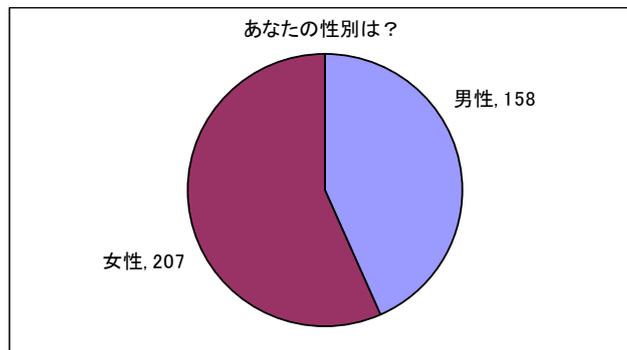
- (1)那珂市教育委員会スポーツ振興室体育係

#### ⑦有効回答率

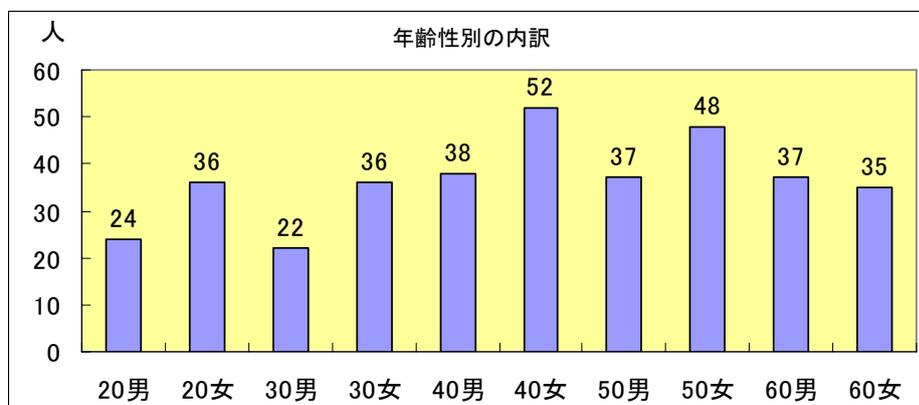
- (1)73% 365名

## 2. 調査結果の概要

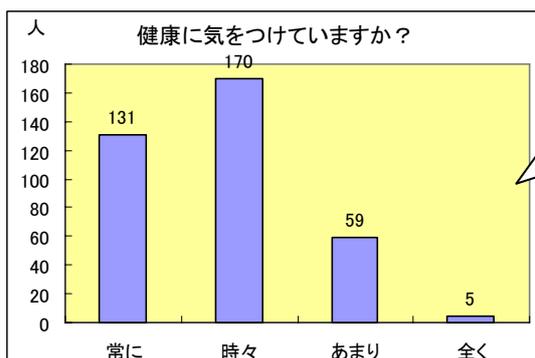
### ☆性別の割合



### ☆年齢層の内訳



### ☆現在ご自分の健康に気をつけていますか？



普段から心がけていることは？

- ※「常に」、「時々」と回答された方の複数回答
- ・飲食物や栄養に気をつけている・・・232人 (26%)
  - ・嗜好品に気をつける・・・・・・・・・・711人 (8%)
  - ・規則正しい生活をする・・・・・・・・・・159人 (18%)
  - ・睡眠や栄養を十分にとる・・・・・・・・・・151人 (17%)
  - ・体操や散歩などの運動をする・・・・・・181人 (20%)
  - ・趣味の活動をする・・・・・・・・・・90人 (10%)
  - ・その他・・・・・・・・・・4人 (0.5%)

上記の結果からは、住民の意識として「健康に気をつけている」と回答した方が80%を越えています。

さらに、自分の健康を維持していく中で、「日頃から飲食物や栄養に気をつける」などの食生活の大切さを感じている方が全体のおよそ26%、「体操や散歩などの運動をして体を動かすこと」が20%、「規則正しい生活をする」と答えた方が18%などの結果が得られました。

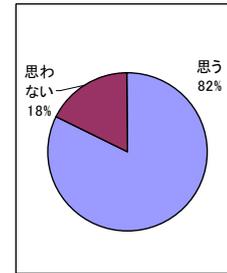
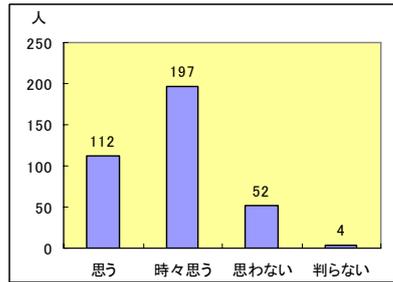
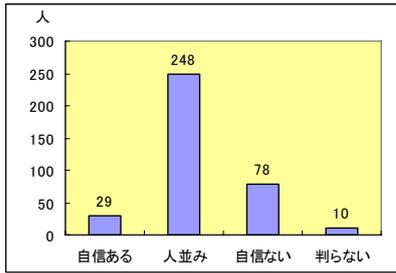
また、17%あまりの人が「健康にあまり気をつけていない」と答えています。

しかし、80%以上の方が日常生活での健康への気配りがなされているという結果は、10年前に行った同様の調査に比べてやや増加していることがうかがえました。

☆体力についてどう思いますか？

☆運動不足だと思いますか？

☆運動しなければ  
と思いますか？

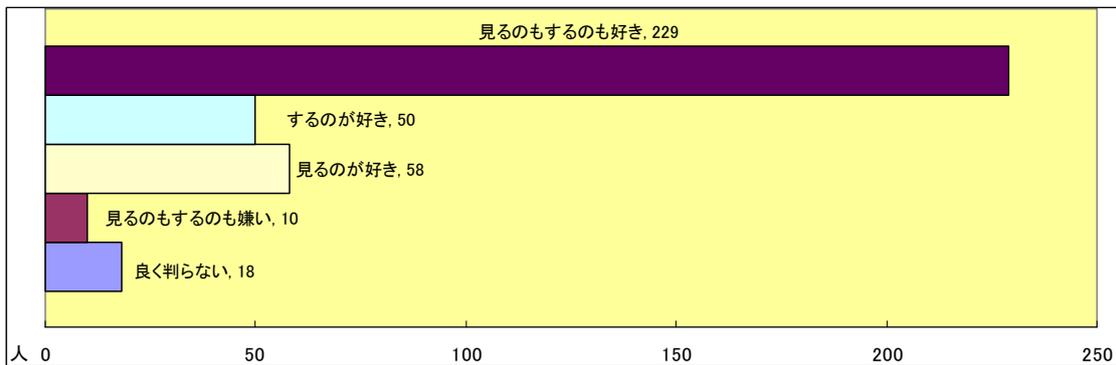


体力については76%の人が、「人並み若しくは自信有り」と答えています。その一方で、「運動をする」ということについては、日頃から「運動不足だと思う」(85%)、「運動しなければならない」(82%)、という人が多数を占めています。

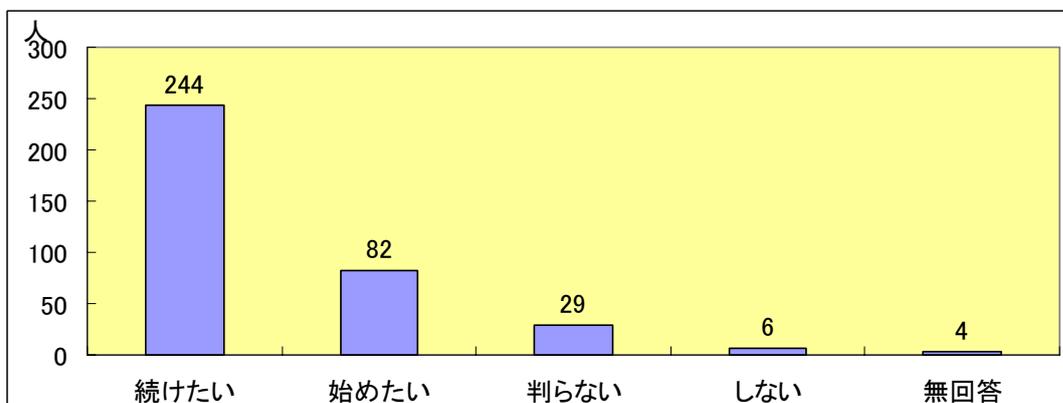
一方で、現在の車社会や職種の複雑化、IT化等の通信手段の変化も手伝って、日常生活の中では歩くことさえ少なくなってきているのが現状です。

このような状況を踏まえ、社会体育推進の立場からは、簡単にできる体力づくり、気軽にできるストレッチ体操や軽スポーツなど、地域へのスポーツの紹介や指導者の育成を進め、身近なところで日常的に運動ができるような方向への推進やPRをしていく必要があると考えられます。

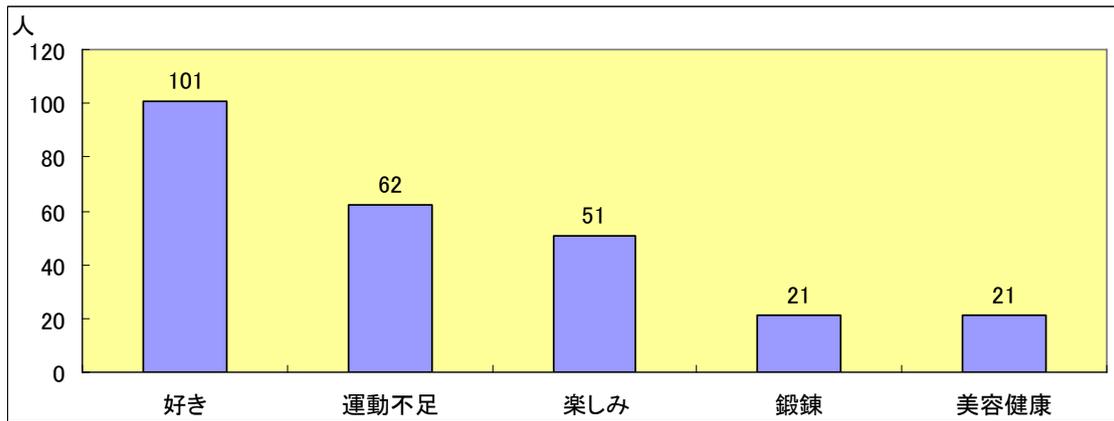
☆ スポーツが好きですか？



☆ 今後もスポーツを続けたいですか？



☆ スポーツをした理由は？（した人のみ回答）

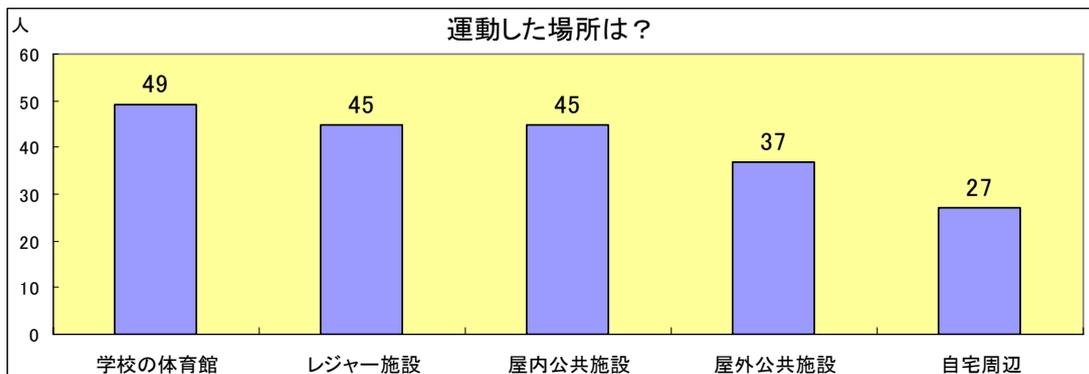
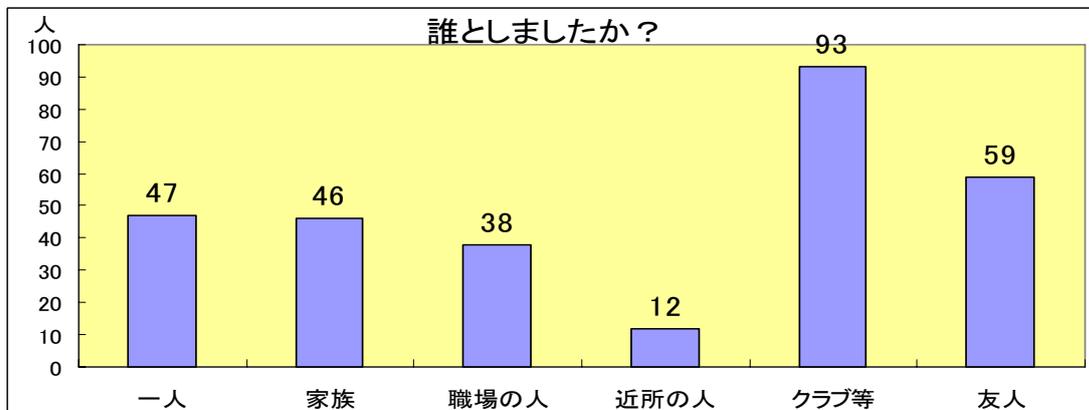


健康志向が高く、生活態度に気をつけ幅広い運動やスポーツを楽しまれている人も多いようです。

また、スポーツへの関心も高く、「スポーツが好きだ」と答えた人が全体の76%以上で、新たにスポーツを始めたいと感じている人も少なくありません。このように積極的にスポーツを行っている人、始めたい人が多い現状を踏まえて、引き続き活動できる場所の提供や、ニュースポーツの紹介などもさらに進めていくべきだと思われます。

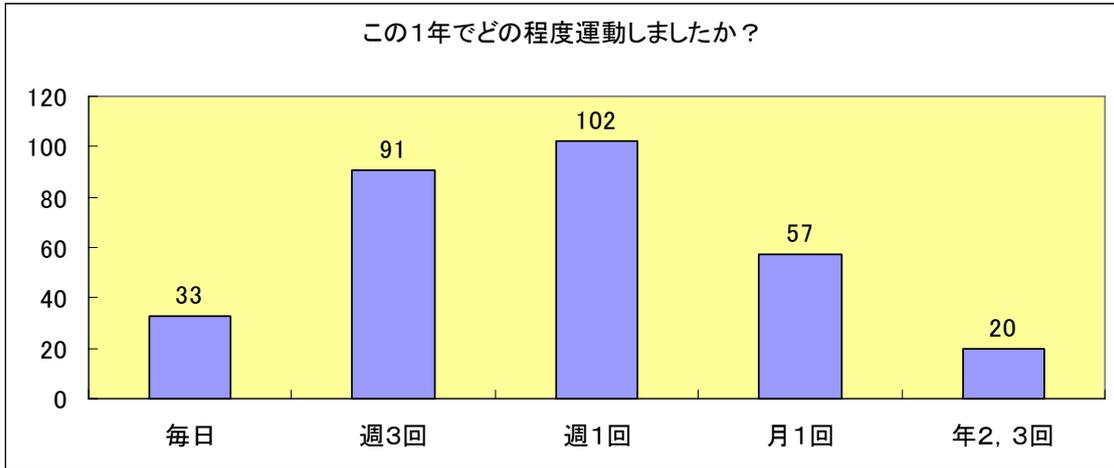
そのためには、スポーツ教室や各種大会・各種行事・各施設の利用方法等について、より多くの住民の皆様理解していただけるよう、情報提供の方法についても再考する必要があると思われる。

☆ スポーツを誰と、どこでしたか？



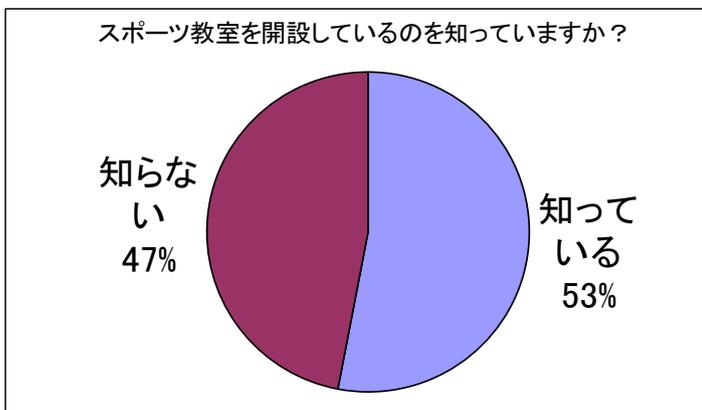
☆ この1年間でどの程度スポーツをしましたか？

「1年間でどの程度スポーツをしましたか？」という問いに対して「毎日した」人が9%、「時々した（週1回程度）」と答えた人が最も多く28%、「定期的にした（週3回程度）」の人は25%でした。「どのような種目を主に行ったのか」のベスト5は、下の表の様になります。

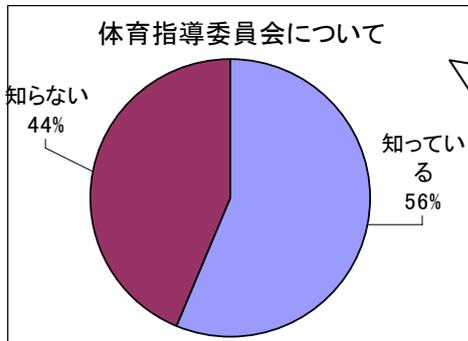


順位	軽スポーツ	野外スポーツ	競技スポーツ
1位	体操	ゴルフ	バレーボール
2位	ウォーキング	ハイキング	ソフトボール
3位	ピンポン	水泳	バドミントン
4位	ジョギング	サイクリング	テニス
5位	ボーリング	スキー	卓球

☆ スポーツ教室を開設しているのを知っていますか？



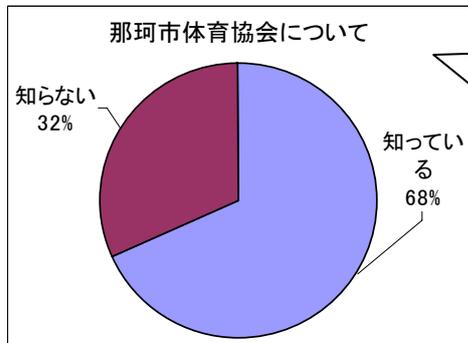
☆スポーツを推進する「体育指導委員会」が市に設置されていることをご存じですか？



【体育指導委員会とは】

各地区の推薦を受けて、いろいろなスポーツの指導、ニュースポーツの普及発展、各種スポーツ教室の開催を通じて老人から子供までスポーツを楽しみながら市民の健康増進につながる社会体育事業の企画や助言を行っている。

また各地区のスポーツ推進を実践している。そのため、国や県等で主催している講習会や実技研修会に積極的に参加し学習をしている。



【体育協会とは】

地域支部（8支部）、各種加盟団体（21団体）、専門部（6部）、スポーツ少年団（24団）の組織で、各種大会などの事業を中心に運営している。

また、市民の体力向上を目途としての市民総参加によるスポーツの振興、健康体力の維持、増進、競技力の向上を目指しスポーツ人口の拡大と健康で明るいまちづくりに寄与するために活動をしている。

ま と め

近年、私達を取り巻く社会は予想以上に変化が著しく、少子高齢化、地球環境の深刻化や経済・情報のグローバル化、さらに価値観も多様化しています。

今回のスポーツ意識調査の結果から見ても、市民のスポーツに対する考え方や要望は、ますます多様化・専門化する傾向にあることがうかがえます。

市民の健康に対する関心は、非常に高い反面、いろいろな理由から運動不足を訴えている人が多く、何らかの形でスポーツを始めたい、続けたい、それも手軽に・身近な施設で、などの希望があります。さらには、充実した生涯スポーツの普及活動なども求められています。

これらのことから健康で明るく豊かな生活を送る上で、スポーツの果たす役割の重要性が強く認識され、社会体育のあり方に大きな期待が寄せられていることもうかがえます。一方で、既に実施しているスポーツ教室や各種行事、そして、既存の施設などに関する情報が十分に生かされていないなどの問題点も浮かんできました。

皆様からの貴重なご意見やご要望の具体化を種々の角度から検討し、今後の社会体育の施策に生かして参りたいと思います。

関係各位におかれましても、生涯スポーツ、地域スポーツ発展のために本調査結果を活用されることを願っております。

最後になりましたが、この調査にご協力いただきました市民の皆様深く感謝申し上げます。

## ☆今まで行ってきたスポーツは？

### 【20歳代男子】

- ・ハイキング・ダンス・空手・サッカー・ソフトボール・自転車ロードレース
- ・水泳・スノーボード・スキー・ゴルフ・ボート・バレーボール・バドミントン
- ・卓球・ニュースポーツ・スポーツジム・フットサル・サーフィン・ホッケー・野球

### 【20歳代女子】

- ・水泳・太極拳・バレーボール・ソフトボール・卓球・登山・バスケットボール
- ・エアロビクス・ダンス・ウオーキング・スキー・ボーリング・スノーボード
- ・キャッチボール・スノーボード・ゴルフ・バドミントン

### 【30歳代男子】

- ・インラインスケート・スケートボード・卓球・水泳・ダイビング・ジョギング
- ・テニス・ゴルフ・ウオーキング・サッカー・登山・ソフトボール・カバディ
- ・マラソン・剣道・モトクロス・スキー

### 【30歳代女子】

- ・バレーボール・ソフトバレー・ダンス・ウオーキング・水泳・テニス・スカッシュ
- ・バドミントン・エアロビクス・縄跳び・サイクリング・スケート・スノーボード
- ・卓球・ダンベル・フラメンコ・ラジオ体操

### 【40歳代男子】

- ・ウオーキング・ゴルフ・ソフトボール・サッカー・水泳・テニス・野球・登山
- ・スキー・スノーボード・ボーリング・スキューバダイビング・キャンプ・空手
- ・バレーボール・ヨット・フィットネス・ウェイトトレーニング・中国拳法

### 【40歳代女子】

- ・ボーリング・ストレッチ体操・ウオーキング・バレーボール・ハイキング・テニス
- ・スキー・ゴルフ・水泳・エアロビクス・ウェイトトレーニング・ジャズダンス
- ・スノーボード・水中運動・バドミントン・インディアカ

### 【50歳代男子】

- ・ウオーキング・サイクリング・水泳・輪投げ・クロッケー・ソフトボール・ゴルフ
- ・卓球・キャッチボール・スキー・サッカー・水中ウオーキング・パラグライダー
- ・テニス・バドミントン・アクアラング・ラジオ体操・トレッキング

### 【50歳代女子】

- ・体操・ダンス・バレーボール・ゴルフ・卓球・水泳・登山・ウオーキング・ヨガ
- ・サイクリング・リズム体操・バドミントン・太極拳・エアロビクス・スカッシュ
- ・テニス・ラジオ体操

### 【60歳代男子】

- ・ゴルフ・テニス・スキー・サイクリング・カヌー・水泳・卓球・剣道・体操
- ・エアロビクス・ハイキング・スケート・水中体操・ウオーキング・ダンス
- ・オリエンテーリング・らくらく健骨体操・バドミントン・クロッケー・吹き矢

### 【60歳代女子】

- ・ウオーキング・水泳・健康体操・フォークダンス・エアロビクス・軽い球技・卓球
- ・バレーボール・ゲートボール・フラダンス

☆行政や体育協会への要望や意見をまとめました。

- ・ 体育協会主催の大会をもっと増やして欲しい
- ・ スポーツ体力テストを実施して欲しい
- ・ 土日深夜まで施設を開放して欲しい
- ・ 施設の利用方法等を回覧で知らせて欲しい
- ・ マラソン大会やロードレースを開催して欲しい
- ・ 多目的グラウンドの使用料が高い
- ・ 子ども水泳教室、安くて指導法も良いと思う
- ・ 教室の案内の知らせをして欲しい
- ・ 小学生の教室を増やして欲しい
- ・ 施設が遠く使用できる時間帯もわからない
- ・ 子どもがいるので、体育館に託児所があれば教室にも参加できる
- ・ 主婦や働く人も気軽に参加できる企画をして欲しい
- ・ 小中学校体育館の利用時間を延ばして欲しい
- ・ 総合公園に行っても静かで入りづらい
- ・ 親子でできるレクを取り入れたスポーツ教室を開催して欲しい
- ・ どのようなスポーツクラブがあるのか知りたい
- ・ ヨガ、エアロビの教室に参加したい
- ・ ナイターの競技を企画して欲しい
- ・ 市民運動会は小学校と共同でして欲しい、運動会は嫌いです
- ・ 総合型地域スポーツクラブについて知りたい
- ・ 気軽に参加できる教室を開催して欲しい
- ・ 施設使用手続きを簡単にして欲しい
- ・ 高齢者・障害者に指導できる指導者を育成して欲しい
- ・ 総合公園が遠くて車でしかいけないのが不便
- ・ 各地区に多目的広場が必要
- ・ 市民の税金で作ったのだから総合公園の使用料金は無料にして欲しい
- ・ 安い料金で利用できるフットサル場を作って欲しい
- ・ サウナ付のトレーニングルームを作って欲しい
- ・ 個人でも運動できるプログラムを作成して欲しい
- ・ 自由に使える広場、施設の拡充を望む
- ・ 学校体育施設の用具や備品の整備をお願いしたい
- ・ 総合公園へのバスが欲しい
- ・ 公園のプールの水温が低かった
- ・ プールの使用料が高い200円くらいが良い
- ・ 夜間や休日に各種スポーツ教室を開設して欲しい
- ・ 中高年の登山クラブを作って欲しい
- ・ ソフトボールや野球の審判講習会に参加してみたい
- ・ 年齢に関係なくできるゲームを取り入れたものを企画して欲しい

## スポーツ動向・意識調査に関する調査結果

### 1. 調査の概要

#### ①調査の目的

スポーツ活動に関する市民の意識を調査し、スポーツ振興計画及び今後の施策の参考とします。

#### ②調査項目

- (1)スポーツ活動の状況について
- (2)スポーツ活動の種目について
- (3)スポーツ活動の費用負担について
- (4)スポーツ活動の参加形態について
- (5)スポーツ活動の目的について

#### ③調査対象

- (1)母集団 那珂市民20歳以上の者
- (2)標本数 600人
- (3)無作為抽出法

#### ④調査時期

- (1)平成19年2月3日～2月28日

#### ⑤調査方法

- (1)窓口配置による書類調査
- (2)体育指導委員による配布

#### ⑥調査事務

- (1)那珂市教育委員会スポーツ振興室体育係

#### ⑦有効回答率

- (1)60.8% 365名

## 2. 調査の概要

平成19年 2 月 3 日

市民のみなさまへ

那珂市教育委員会  
生涯学習課スポーツ振興室体育係

スポーツ動向・意識調査についてのお願い

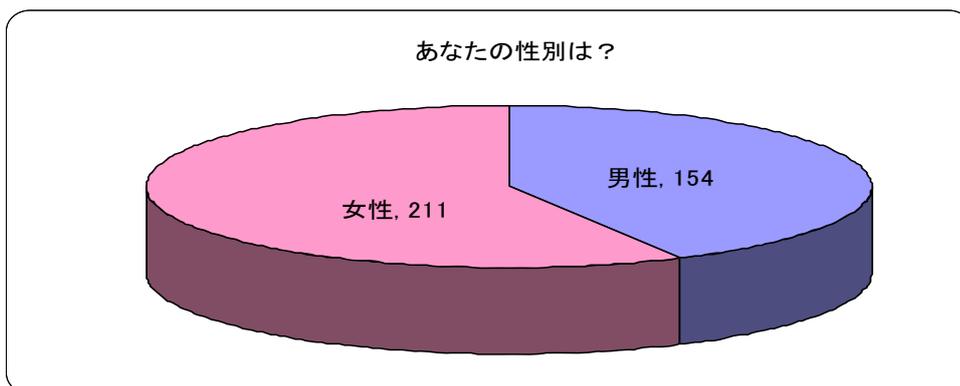
市民のみなさまにおかれてましては元氣にご活躍のことと推察いたします。  
さて、市体協・教育委員会ならびに体育指導委員会では市民のみなさまのスポーツに関するお考えや、要望等をお聞きし、みなさんの健康づくりや総合型地域スポーツクラブ育成の資料として有効に活用したいと思っておりますので下記アンケートへのご協力をお願い致します。

### 記

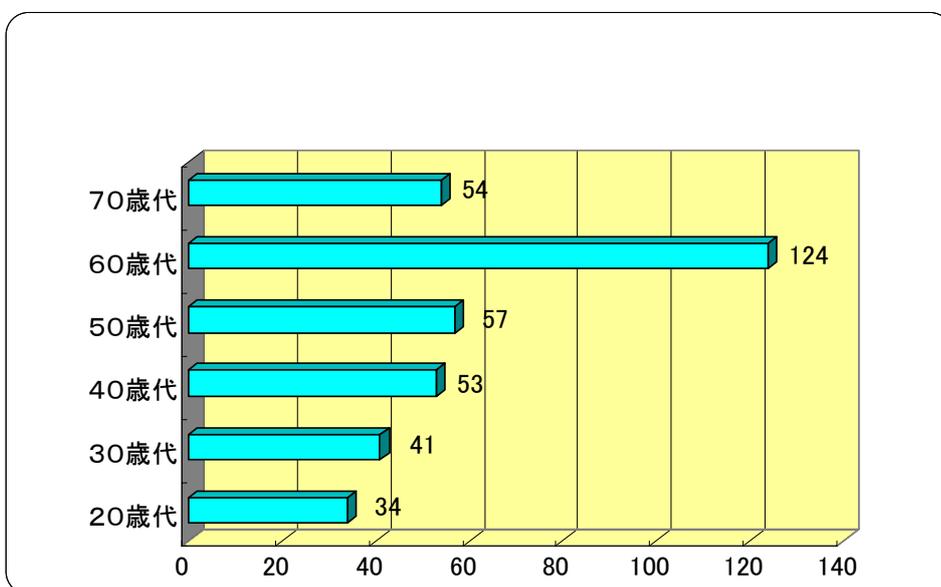
- ① 男性 ・ 女性
  - ② 年 齢 20歳代 30歳代 40歳代 50歳代 60歳代 70歳代
  - ③ 現在定期的に行なっているスポーツはありますか ある ない  
あると答えた方、お書きください  
○そのスポーツはなんですか ( ) )  
○そのスポーツはどこで行なっていますか ( ) )  
○そのチーム名は ( ) )  
○その他に行なっているスポーツがあれば ( ) )
  - ④ これから行なってみたいスポーツはありますか 番号を○印で囲んでください  
複数回答可  
1 バレーボール(6人)・(9人)・ソフト 2 バドミントン  
3 ソフトボール 4 テニス 5 ソフトテニス 6 卓球 7 吹き矢  
8 水中ウォーク 9 水泳 10 ウォーキング 11 サイクリング  
12 スキー 13 武道 14 ボーリング 15 スノーボード  
16 スケート 17 サッカー 18 バスケットボール 19 ハンドボール  
20 ゴルフ 21 グランドゴルフ 22 ターゲットバードゴルフ  
23 エアロビクス 24 アクアエアロビ 25 ピラテス 26 ヨガ  
27 太極拳 28 社交ダンス 29 フラダンス 30 チアリーディング  
31 フリスビー 32 スカイクロス 33 マグ ダーツ 34 キンボール  
35 パドルテニス 36 ファミリーバドミントン 37 カローリング  
38 ダーツ 39 ペタンク 40 ゲートボール 41 その他 ( ) )
  - ⑤ これから行なってみたいスポーツがクラブ化になったら参加してみたいと思いますか 思う 思わない
  - ⑥ クラブに参加した場合の年間クラブ費はいくらが妥当と思いますか(成人)  
3,000 5,000 10,000 12,000 15,000 その他  
( ) )
  - ⑦ 誰と参加したいですか ひとり 子ども 妻 夫 家族 友人
  - ⑧ どんなことを目的に参加しますか  
基本・基礎 技術の向上 健康づくり 友だちづくり 楽しみ
  - ⑨ お住まいは? 神崎 額田 菅谷 五台 戸多 芳野 木崎 瓜連
- ★ ご協力ありがとうございました。このアンケート用紙を返送用封筒に入れて2月末日までに、ご返送くださいますようお願い申し上げます。

問い合わせ先  
市教育委員会生涯学習課  
スポーツ振興室体育係  
TEL 029-297-0077  
FAX 029-297-0076

## 性別の割合

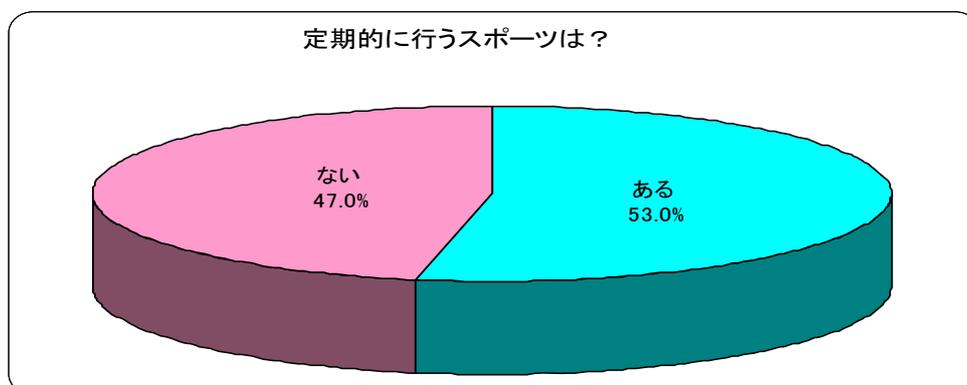


## 年齢層の内訳



問 現在定期的に行っているスポーツはありますか？

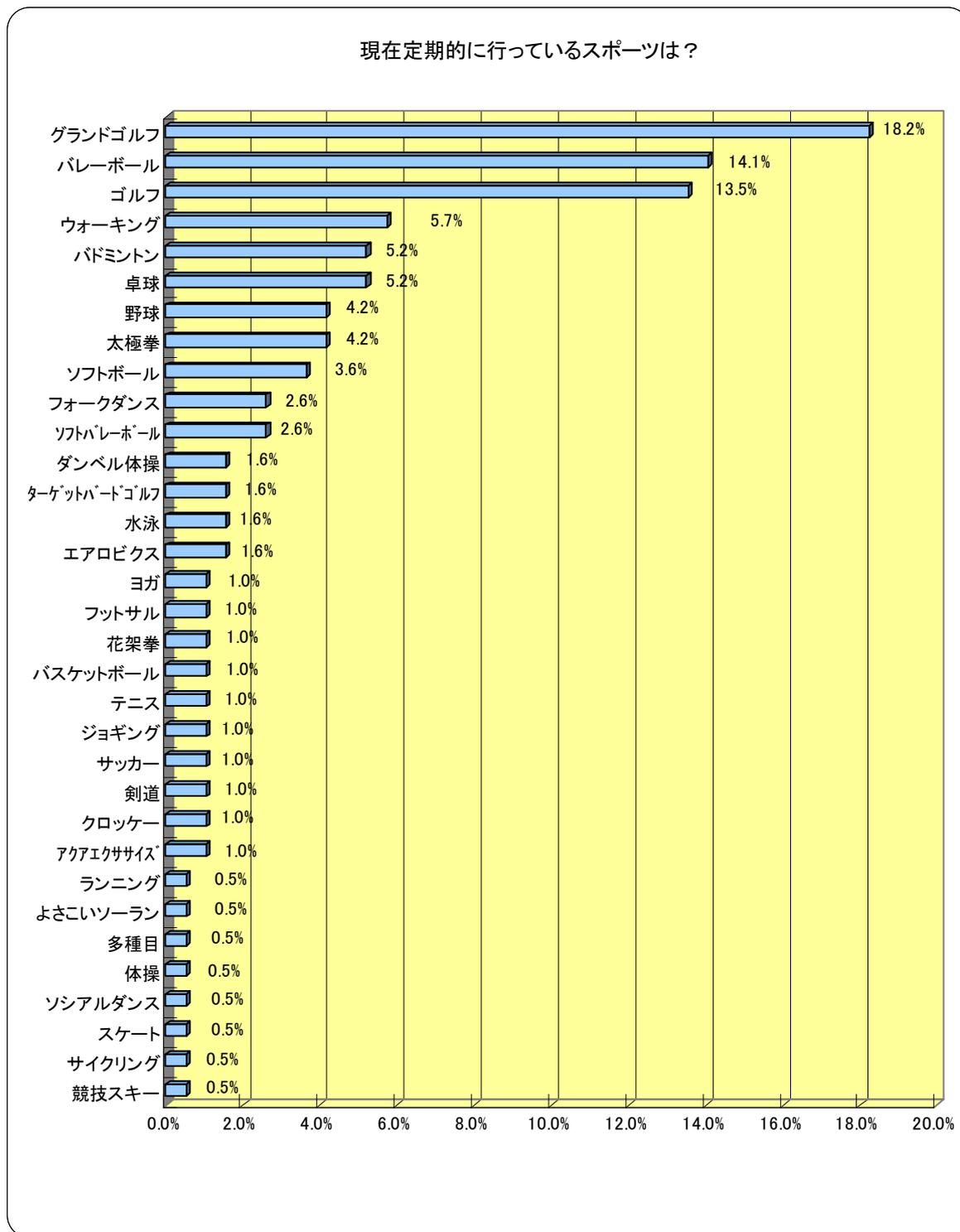
「定期的にはスポーツをしている」53.0% 「定期的にはスポーツをしていない」47.0%



「定期的にはスポーツをしている人」が53.0%で、何らかの形でスポーツを行っています。

問 現在定期的に行っているスポーツの種目(複数選択可)

「グランドゴルフ」が18.2% 「バレーボール」が14.1% 「ゴルフ」が13.5%

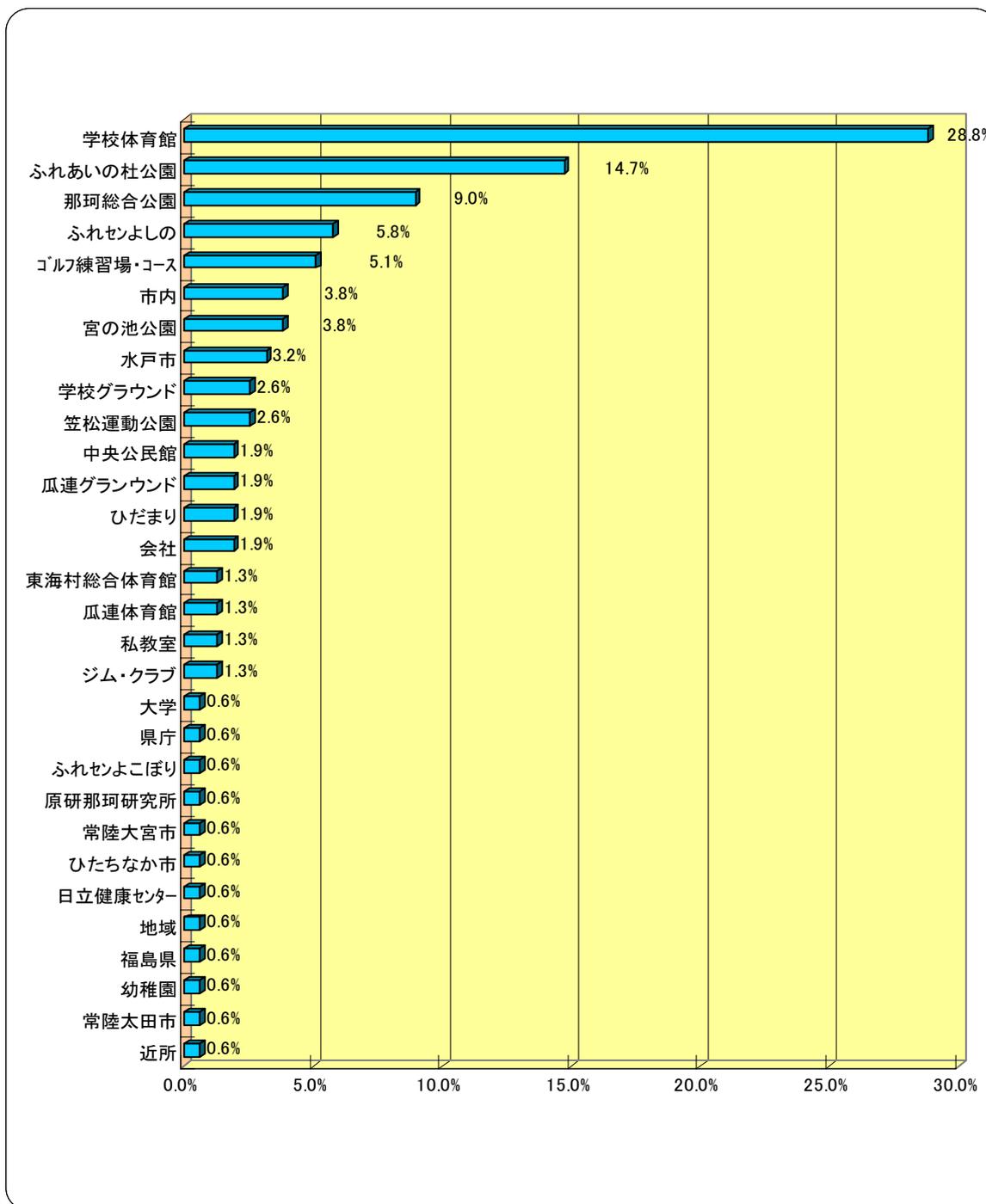


現在定期的に行っているスポーツの種目をあげてもらったところ、「グランドゴルフ」が18.2%で最も多く、「バレーボール」14.1%、「ゴルフ」13.5%と続いています。

体に負担が少なく、一人または仲間と活動できる種目が上位をしめており、身近で手軽に行えるスポーツが好まれていることがわかります。

問 定期的にスポーツをどこで行っていますか

「学校体育館」28.8% 「ふれあいの杜公園」14.7% 「那珂総合公園」9.0%

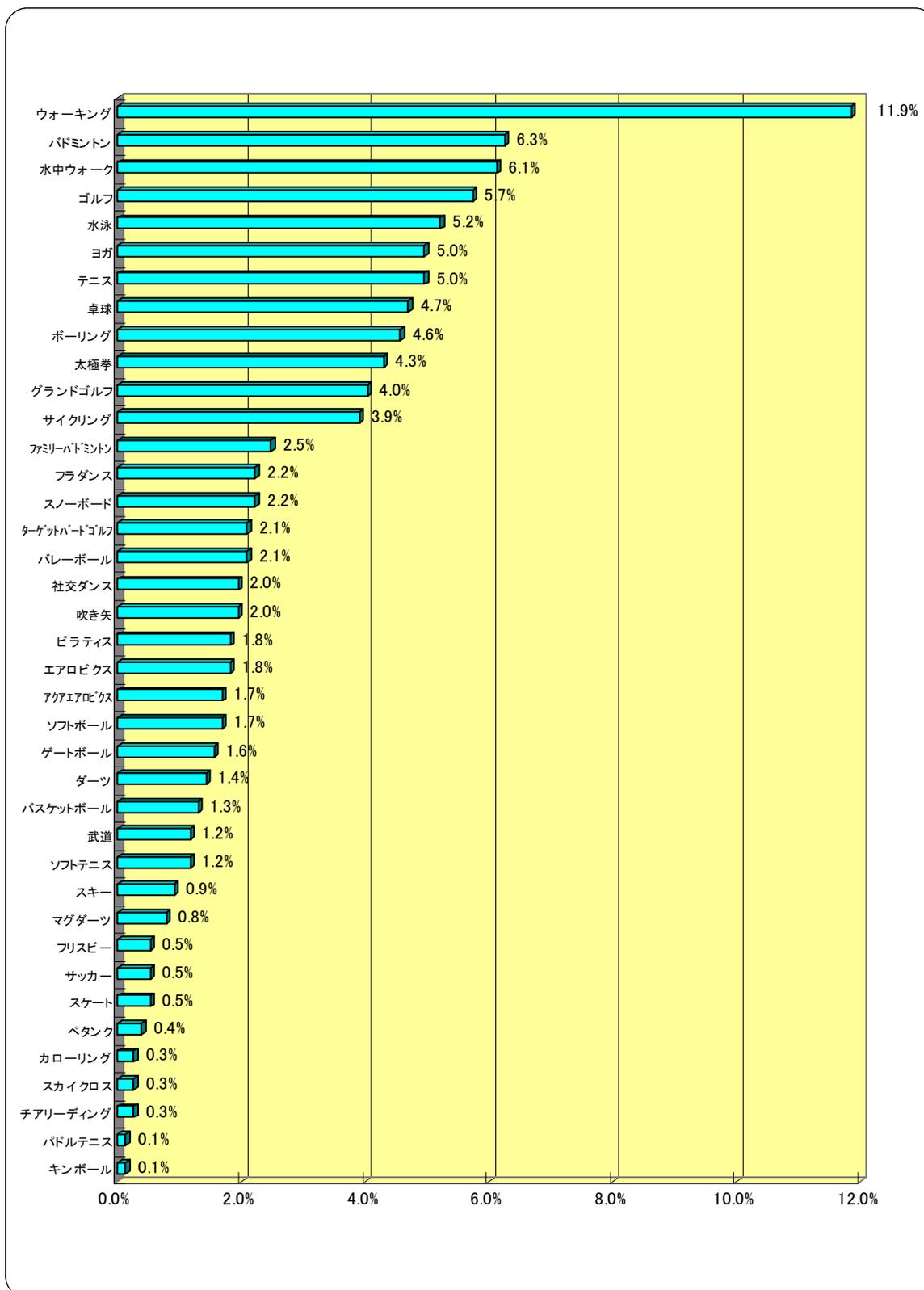


公共の施設（学校体育館、ふれあいの杜、那珂総合公園、ふれせんよしの、宮の池公園、学校グラウンド、笠松運動公園、中央公民館、瓜連グラウンド、ひだまり、瓜連体育館、ふれせんよこぼり）72.3%と圧倒的に多く、市のスポーツ教室またはサークル等で友人や仲間と活動し、交流していると考えられます。

一方会社1.9%と、職場スポーツは衰退していると考えられます。

問 今後行ってみたいスポーツの種目(複数選択可)

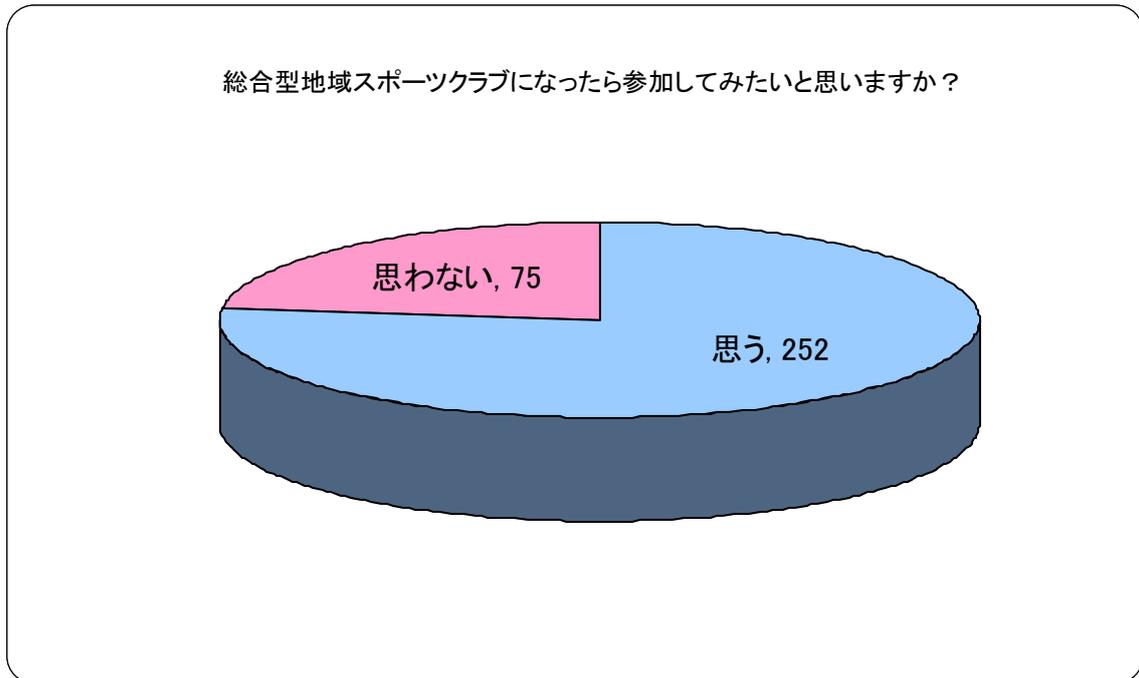
「ウォーキング」11.9% 「バドミントン」6.3% 「水中ウォーク」6.1%



今後行ってみたいスポーツの種目としては、「ウォーキング」「バドミントン」「水中ウォーク」で個人あるいは友人・仲間と気軽に、用具もそれほど要らない種目が上位にあります。また、種目も39あり、多様化が進んでいると考えられます。

問 総合型地域スポーツクラブになったら参加したいと思いますか？

「参加する」252人 「参加しない」75人

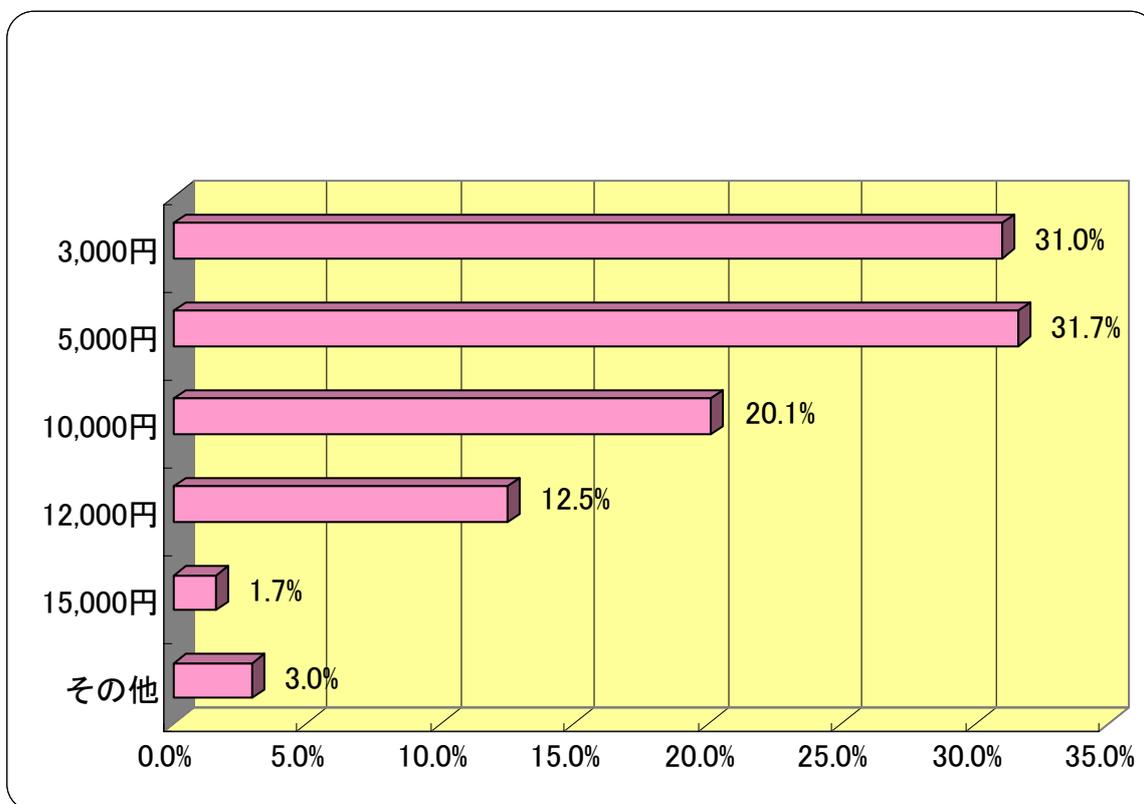


総合型地域スポーツクラブになったら参加するかの問いに「参加する」252人 「参加しない」75人と圧倒的に参加したいとの回答があり、スポーツ・健康の意識が高いことがわかります。

一方、総合型地域スポーツクラブの理解度は市民の方に浸透しているとは考えにくい状況ですが、今後もPR・啓蒙活動に努めていきたいと思えます。

問 総合型地域スポーツクラブの年会費はいくらが妥当か？

「3,000円」31.0% 「5,000円」31.7% 「10,000円」20.1%



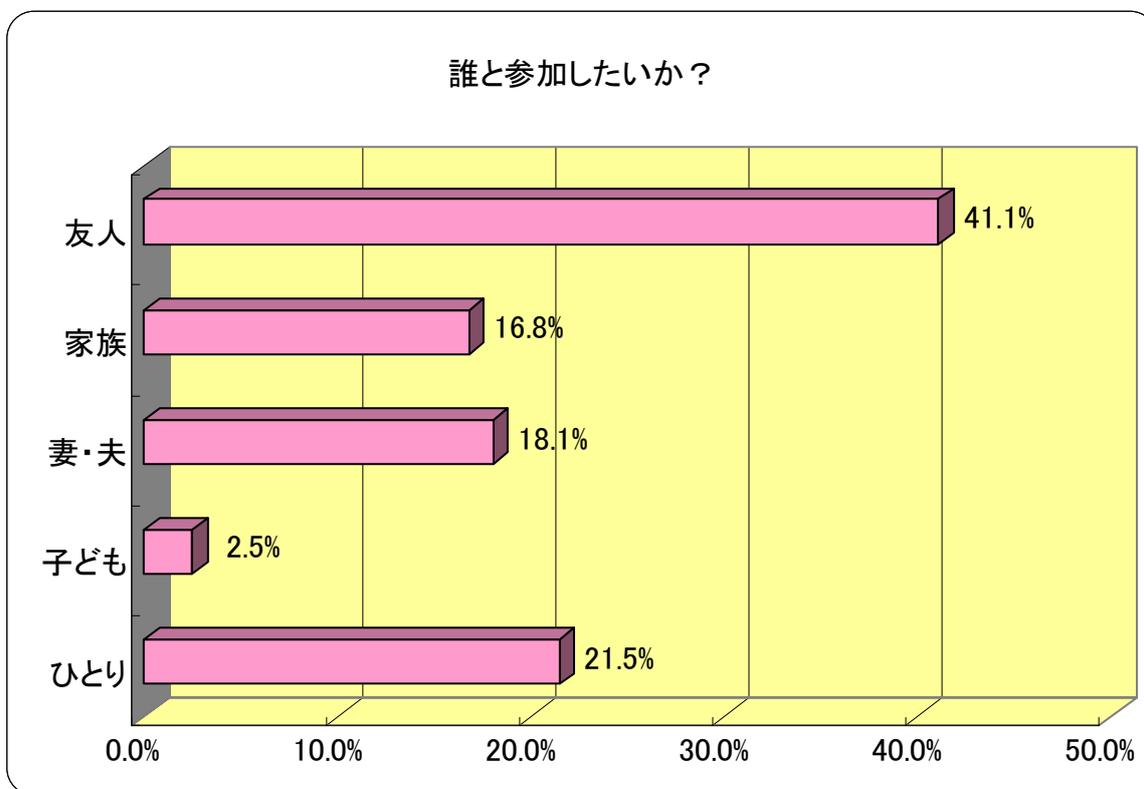
年間クラブ費がいくらが妥当かの問いに「3,000円」31.0%、「5,000円」31.7%が上位（62.7%）で使用料や参加費を負担してもスポーツ活動を行いたいと考えていることがわかります。

これらは市のスポーツ教室、体協の大会等の開催時には一定の参加費を負担してもらって中で受益者負担については浸透していることがわかります。

将来的には、総合型地域スポーツクラブを設置し、受益者負担のもとクラブを運営していく姿になる場合でも、比較的スムーズに移行していけると考えます。また、多種・多様なスポーツの提供が求められています。

問 クラブ設立後、誰と参加したいか？

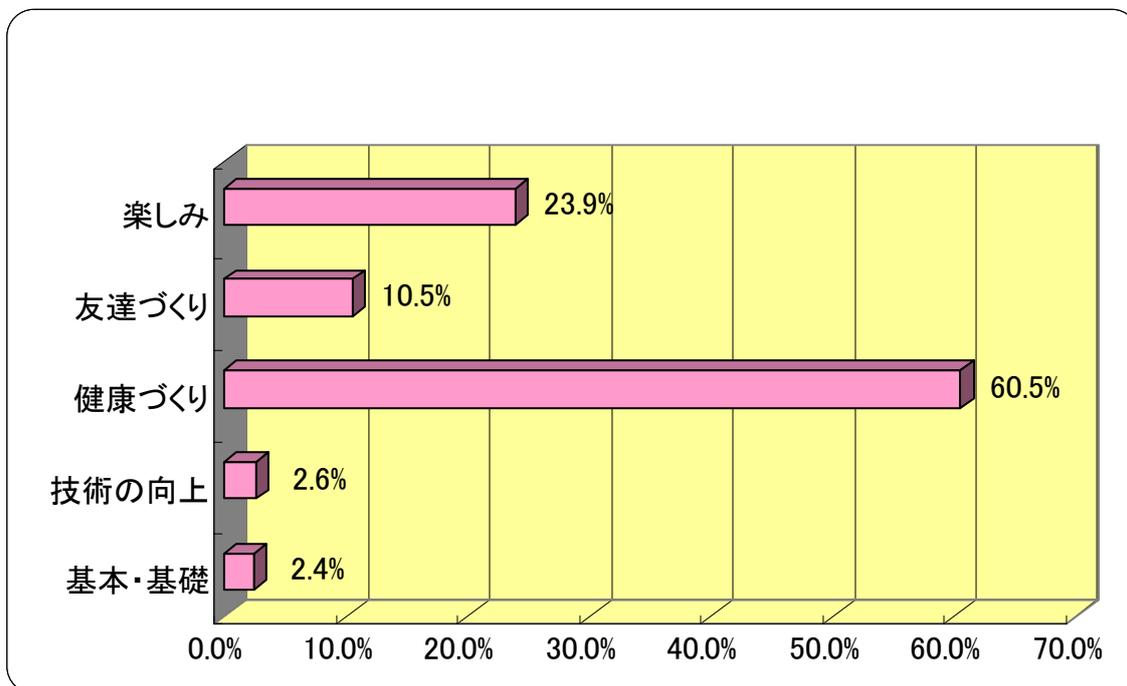
「友人」41.1% 「妻・夫」18.1% 「家族」16.8%



総合型地域スポーツクラブ設立後、誰と参加したいかの設問には、「友人」41.1%が一番多く、気のあった仲間と気軽にスポーツ活動に参加したいと考えていることがわかります。一方、「家族」・「妻・夫」と家庭内でのスポーツ活動も重要であり、家族全員が参加できるようなプログラムも考える必要があると思います。

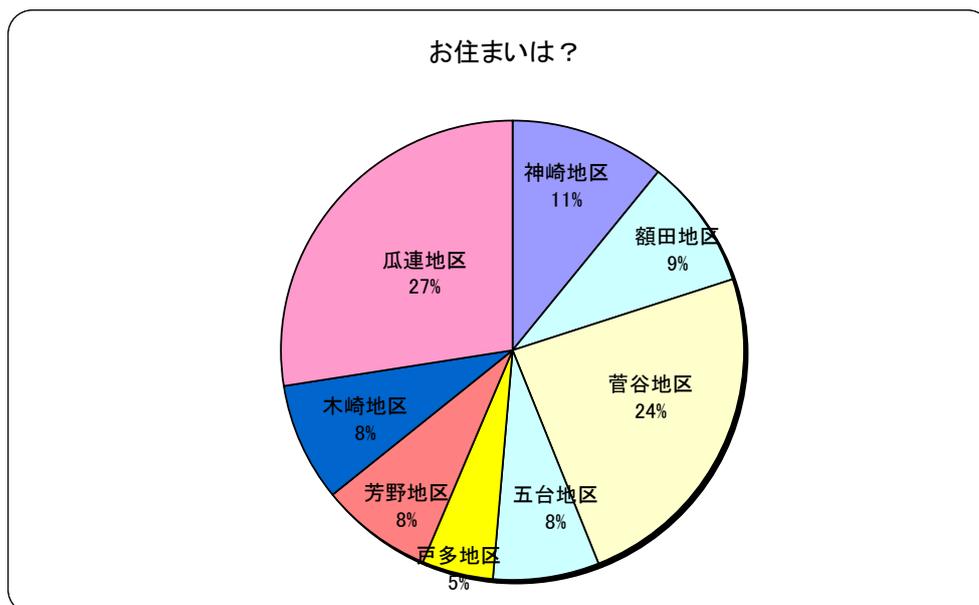
問 総合型地域スポーツクラブに参加する目的は？

「健康づくり」60.5% 「楽しみ」23.9% 「友達づくり」10.5%



総合型地域スポーツクラブに参加する目的としては、「健康づくり」が60.5%と多く、続いて「楽しみ」23.9%、「友達づくり」10.5%となっています。

今日の社会において、生活習慣病やストレスなどの要因にされされている中、スポーツをすることが健康づくりにつながるものと考えているのがわかります。また、スポーツを楽しみながら友達・仲間と交流したいと考えているのがわかります。



## 那珂市スポーツ振興基本計画策定委員会設置要項

(設置)

第1条 那珂市スポーツ振興基本計画を策定するため、那珂市スポーツ振興基本計画策定委員会（以下「策定委員会」という。）を設置する。

(構成)

第2条 策定委員会の委員（以下「委員」という。）は、次に掲げる者のうちから教育長が委嘱し、又は任命する。

- (1) 社会教育の関係者
- (2) 社会体育の関係者
- (3) 学識経験者
- (4) 市関係職員

(任期)

第3条 委員の任期は、那珂市スポーツ振興基本計画策定終了時までとする。

(役員)

第4条 委員会に委員長及び副委員長を置き、委員の互選により定める。

- 2 委員長は、会務を総理し、委員会を代表する。
- 3 副委員長は、委員長を補佐し、委員長に事故があるとき、又は欠けたときは、その職務を代理する。

(会議)

第5条 委員会は、委員長が召集し、会議の議長となる。

- 2 委員会は、委員の半数以上が出席しなければ開くことができない。

(庶務)

第6条 委員会の庶務は、教育委員会生涯学習課において処理する。

(雑則)

第7条 この要項に定めるもののほか、必要な事項は、別に定める。

附 則

この要項は、公布の日から施行する。

## 那珂市スポーツ振興基本計画策定委員名簿

	役 職 名	氏 名
1	那珂市体育協会会長	中村 健
2	那珂市体育指導委員会委員長	清水 正亜
3	那珂市スポーツ少年団本部長	廣木 夫美雄
4	那珂市体育協会支部代表	武藤 正夫
5	那珂市体育協会副会長	君嶋 寿男
6	那珂市体育協会家庭婦人バレーボール連盟理事長	近藤 かをる
7	那珂市レクリエーション協会会長	木名瀬貴久子
8	那珂市社会教育委員	谷 とみ子
9	公 募	寺門 勲
10	〃	桑原 久雄
11	市民生活部長	勝山 栄
12	保健福祉部長	秋山 春男
13	教育次長	寺門 康一

## 那珂市スポーツ振興計画策定委員会の開催経過

開催年月日	会 場	内 容
平成20年 7月30日	那珂総合公園 会議室	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 委員委嘱</li> <li>・ 本市のスポーツ行政について</li> <li>・ 計画（案）の構成について</li> </ul>
平成20年 8月29日	那珂総合公園 会議室	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 計画策定について</li> <li>・ 本市のスポーツの現状と課題について</li> </ul>
平成21年 3月27日	那珂総合公園 会議室	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ スポーツ振興の展開方策について</li> <li>・ 計画案の確認について</li> </ul>